

あなたなら きっと できる!

Yes, You Can

埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園 進路通信 第5号 令和4年7月19日発行

問合せ先：sinnro-soudan@ohmiya-sd.spec.ed.jp

卒業生による進路講演会

7月12日(火)卒業生による進路講演会が行われました。今年は平成28年度に専攻科を卒業した内野環さん(HOYA 株式会社)と平成30年度高等部本科を卒業した上森日南子さん(東京女子体育大学)をお招きし、進路決定～現在の生活に至るまで様々なエピソードなどを交えてお話いただきました。内野さんの講演では、専攻科に入学して学んだことや入社後の情報保障について、周りの方に理解してもらえるよう交渉したことなど大変参考になるものでした。専攻科で学んだことの一つに、「実習は、興味がある or 興味がないに関わらず受けた方が良い」という話が印象的でした。高等部1年生はこの夏、体験実習に行きますが、その中で色々な経験をして視野を広げて欲しいと思います。



上森さんは、大学進学に至るまで、大学入学後、走り幅跳び選手として怪我からの復帰、そしてデフリンピック出場までの道のりについてお話いただきました。諦めた経験の有無を生徒たちに問いかけた後、諦めた後どう行動するか、また再挑戦する気持ちは大事だと。「何回も再挑戦して良い」それが自分の人生において財産になると…。失敗を恐れるばかりで最初から諦めてしまうことが多い生徒たちへのエールのように思えました。聞いている教員も勇気をもらいました。お二人の講演後は質疑応答。大人数の前ということでやや消極的でしたが、「社会に出て驚いたこと」「今までにぶち当たった壁にはどんなことがあるか」「高校時代にやっておくといいこと」等の質問が出されました。

毎年、この講演会を行っています。いつも感じることは、どの卒業生も卒業後、社会で揉まれながらも立派に社会の一員になっているということです。年齢の近い先輩たちから話を聞くことで、より自分のこととして受け止めることができたのではないのでしょうか。



1・2年(Aコース)現場実習が始まります

毎年、夏季休業中に1・2年生を対象に現場実習を行っています。今年度は8事業所にご協力いただき、実施します。「働くこと」を少しでも自分の目で見て、感じて今後の進路決定に役立ててほしいと思います。実習先を紹介します。

【事務系】(株)IHI、すみえ社会保険労務士事務所、住友電装(株)

【福祉系】みちのこ保育園

【サービス・接客系】アウトドアカフェ山小屋、さいたま水族館

【工場・軽作業系】日清シスコ(株)、埼玉機器(株)